

2017年3月期第2四半期連結決算概要

2016年10月28日

豊田通商株式会社

(単位:億円)

(参考)

四半期推移	1Q	2Q
売上高	18,628	18,064
営業利益	300	292
経常利益	433	391
親会社株主純利益	213	206

連結経営成績	第2四半期 累計期間	前年同期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	36,693	42,840	▲ 6,147	▲14.3%
売上総利益	2,701	3,050	▲ 349	▲11.4%
販売費及び一般管理費	2,108	2,386	▲ 278	—
営業利益	592	664	▲ 72	▲10.7%
利息収支	▲ 93	▲ 106	13	—
受取配当金	123	144	▲ 21	—
持分法による投資損益	109	10	99	—
その他	93	▲ 47	140	—
経常利益	825	664	161	24.1%
特別損益	▲ 38	▲ 151	113	—
税金等調整前 四半期純利益	787	513	274	53.3%
法人税等	274	179	95	—
四半期純利益	512	333	179	53.5%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	92	96	▲ 4	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	420	237	183	76.6%

主な増減要因
<p>【売上高】▲6,147億円 円高による為替影響及び市況の下落等により、機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部を中心に減少</p> <p>【販売費及び一般管理費】▲278億円 円高による為替影響及びのれん償却費の減少等による</p> <p>【持分法による投資損益】+99億円 主に金属本部で増加</p> <p>【その他営業外損益】+140億円 主に為替差損益の良化</p> <p>【特別損益】+113億円 主に前期における契約解約損の影響及び投資有価証券及び出資金評価損の減少による</p>

商品本部別 連結売上高・営業利益	第2四半期 累計期間	前年同期	前年同期比 増減額	為替 影響額	為替影響除く	
					増減額	増減率
金 属	8,193	9,431	▲ 1,238	▲ 710	▲ 528	▲6.1%
グローバル部品・ ロジスティクス	4,597	4,988	▲ 391	▲ 706	315	7.4%
自 動 車	5,618	6,461	▲ 843	▲ 642	▲ 201	▲3.5%
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	7,529	9,142	▲ 1,613	▲ 525	▲ 1,088	▲12.6%
化学品・ エレクトロニクス	8,446	9,911	▲ 1,465	▲ 585	▲ 880	▲9.4%
* 食料・生活産業	2,291	2,889	▲ 598	▲ 164	▲ 434	▲16.0%
合 計	36,693	42,840	▲ 6,147	▲ 3,335	▲ 2,812	▲7.1%
	592	664	▲ 72	▲ 69	▲ 3	▲0.3%

※上段:売上高、下段:営業利益

主な増減要因
<p>【売上高】 市況の下落等により減収</p> <p>【営業利益】 市況の下落及び営業外為替差損益との入繰りによる影響等</p> <p>【売上高】 海外での自動車部品取扱い増加等により増収</p> <p>【営業利益】 営業外為替差損益との入繰りによる影響等</p> <p>【売上高・営業利益】 単体の輸出及び海外自動車販売会社の取扱い減少等により減収減益</p> <p>【売上高・営業利益】 石油製品の市況の下落及び自動車関連設備の取扱い減少等により減収減益</p> <p>【売上高】 エレクトロニクス関連取扱い減少等により減収</p> <p>【営業利益】 前期たな卸資産の評価損影響等により増益</p> <p>【売上高】 海外での穀物取扱い減少等により減収</p> <p>【営業利益】 のれん償却費の減少等により増益</p>

* 2016年4月1日より、食料本部と生活産業本部を統合し名称を食料・生活産業本部に変更しております。これに伴い、前年同期実績につきましては変更後の事業区分により組み替えて記載しております。

連結財政状態	第2四半期末	前期末	前期末比	
			増減額	増減率
総資産	36,723	39,521	▲ 2,798	▲7.1%
(流動資産)	22,591	24,258	▲ 1,667	▲6.9%
(投資有価証券・出資金)	5,085	5,309	▲ 224	▲4.2%
(その他の固定資産)	9,046	9,952	▲ 906	▲9.1%
純資産	9,612	10,557	▲ 945	▲9.0%
有利子負債(NET)	10,061	11,027	▲ 966	▲8.8%
D E R (NET)	1.2	1.2	▲ 0.0	—

主な増減要因
<p>【流動資産】▲1,667億円 ・売上債権の減少 ▲918億円 ・たな卸資産の減少 ▲377億円</p> <p>【投資有価証券・出資金】▲224億円 ・主に持分法による減少</p> <p>【その他の固定資産】▲906億円 ・有形固定資産の減少 ▲343億円 ・無形固定資産の減少 ▲442億円</p> <p>【純資産】▲945億円 ・利益剰余金 +307億円 (親会社株主に帰属する四半期純利益 +420億円、 配当金 ▲109億円等) ・為替換算調整勘定 ▲1,067億円 ・非支配株主持分 ▲188億円</p>

連結業績予想	(修正) 当期予想	前期実績	前期比		(参考)4/28公表 当期予想
			増減額	増減率	
金 属	16,700	18,174	▲ 1,474	▲8.1%	18,000
グローバル部品・ ロジスティクス	335	374	▲ 39	▲10.5%	400
自 動 車	9,500	9,990	▲ 490	▲4.9%	10,000
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	175	216	▲ 41	▲19.3%	200
自 動 車	10,500	12,523	▲ 2,023	▲16.2%	11,000
機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	210	379	▲ 169	▲44.7%	260
化学品・ エレクトロニクス	14,000	16,003	▲ 2,003	▲12.5%	10,500
食料・生活産業	190	213	▲ 23	▲11.1%	230
化学品・ エレクトロニクス	17,200	19,237	▲ 2,037	▲10.6%	18,000
食料・生活産業	350	249	101	40.3%	350
食料・生活産業	5,100	5,742	▲ 642	▲11.2%	5,500
食料・生活産業	90	86	4	4.0%	100
全社 売上高	73,000	81,702	▲ 8,702	▲10.7%	73,000
営業利益	1,300	1,402	▲ 102	▲7.3%	1,440
経常利益	1,500	1,280	220	17.1%	1,500
親会社株主に帰属する 当期純利益又は損失(▲)	700	▲ 437	1,137	—	700

※上段:売上高、下段:営業利益

1株当たり配当金	当期 (予想)	前期
中間	31円	31円
年間	62円	62円
配当性向(連結)	23.9%	—

配当性向はのれん償却前の数値を記載しております。

主要指標推移			第2四半期 累計期間	前年同期 (前期末)
為替	円/米ドル	平均	105	122
		期末	101	(113)
	円/ユーロ	平均	118	135
		期末	113	(128)
金利	円TIBOR3M平均	0.07%	0.17%	
	米ドルLIBOR3M平均	0.72%	0.30%	
トバイ原油(米ドル/bbl)		43	56	
シココン(セント/Bushel)		361	374	

連結キャッシュ・フロー	第2四半期 累計期間	前年同期	当期の主な要因
営業CF	1,095	730	四半期純利益による
投資CF	▲ 403	▲ 941	有形固定資産の取得
差引:フリーCF	692	▲ 211	
財務CF	▲ 625	▲ 148	有利子負債の返済